

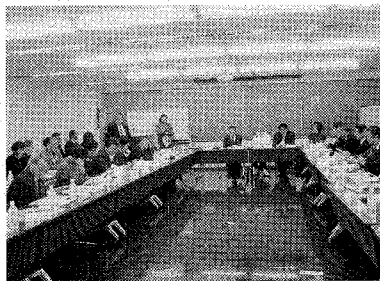
異業種交流会で上場めざす

東京ブロックで初開催

コミュニティプラザ

06年8月の設立以来、異業種交流会の運営事業を展開している有限責任事業組合（LLP）コミュニティプラザ（本部大阪市、〒06-6309-5555）は1月17日、東京ブロックで初の異業種交流会「ヒューマンサミット」を東京・池袋で開催、会社経営者や弁護士など約50人が参加した。同組合ではこれを機に、株式上場を見据え

た取り組みをさらに活発化させていく。同組合は会員組織を構築し、これを基盤に異業種交流会の運営を行っている。同組合と他の異業種交流会との最大の違いは、単に交流の場を提供するに留まらず、会員同士のビジネスコラボレーションについて、積極的な橋渡しを行う点だ。同組合の会員になると、自らのビジネス展開



異業種交流会「ヒューマンサミット」会場のようす

に、他の会員の技術や資金、コネクション、商品などを活用できるよう、組合によるさまざまな橋渡し支援を受けられる。逆に、他の会員のビジネスに、自らの技術や商品

交換の場を活用することで新しいビジネスの芽を生み出していくことも期待できる。同組合では、こうした異業種交流会運営事業を基盤に、将来的には新会

社を設立し、異業種交流会運営会社として初の株式上場を果たすことを視野に入れている。17日の会では、約50人の参加者が思い思いの自己アピールを行い、名刺交換を通して人脈の幅を広げた。同組合の事業プランの説明も行われた。

同組合は、西近畿ブロックではすでに5回の異業種交流会の開催実績を積み上げており、次回は2月19日に東京・銀座で、同20日には東京・池袋での交流会開催を予定している。